



こんにちは!

【今年度予算、補正により500億7,300万円に】

9月議会閉会



※9億3,000万円追加→

9月補正予算 (第6号)

<9月議会議案>

- 来年度から地方公務員の定年延長の条例制定
→10年かけて2年ごとに65歳まで定年延長
- 正職員/非常勤職員の育児休業等柔軟化の条例変更
- 我孫子市手数料条例の一部変更
- 市議会議員/市長選挙の公費負担の条例の一部変更
- 小中学校に大型ディスプレイを購入する財産取得
・・・2,170万円
→65型大型液晶ディスプレイ111台

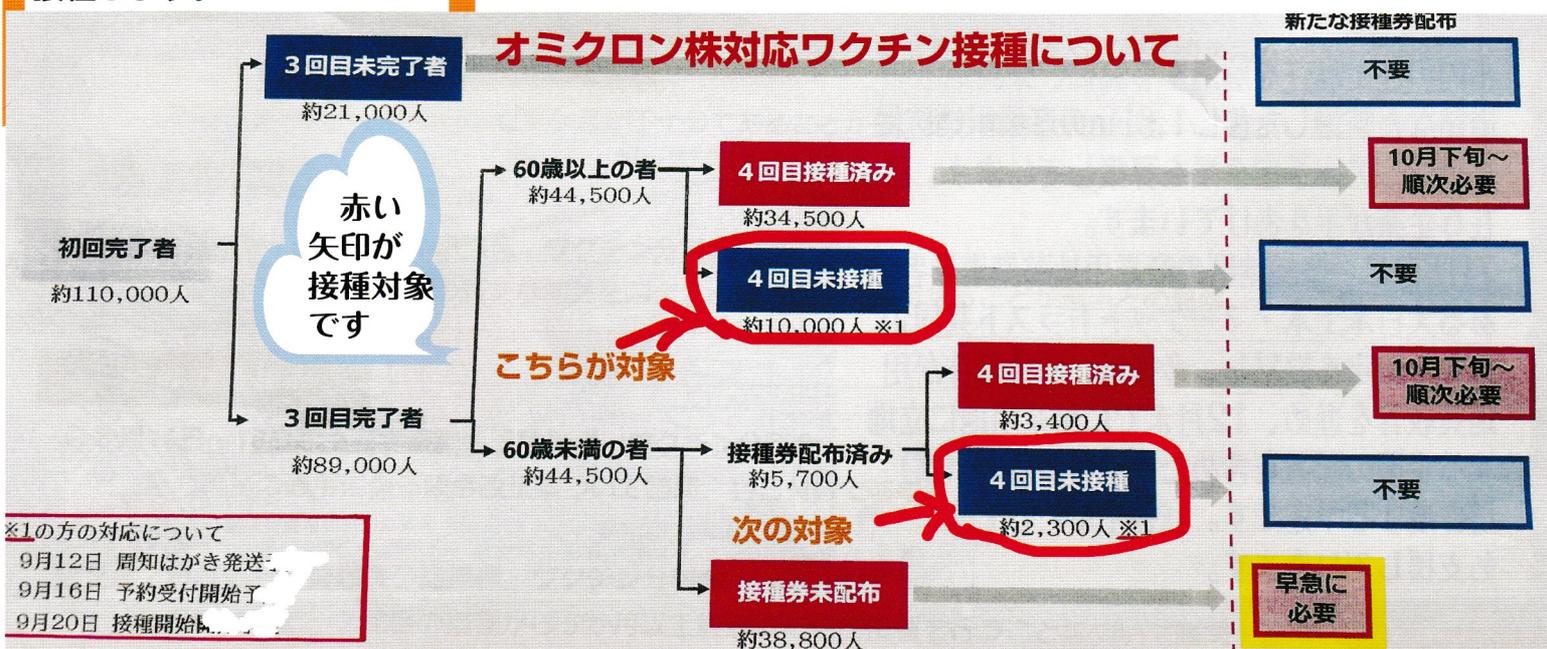
- ◎TBSラジオナイツ「ちゃきちゃき大放送」我孫子60秒CMを計4回放送・・・114万円
- ◎市民/課税課、行政サービスセンター 鳥の博物館においてキャッシュレス決済導入・・・600万円
- ◎市長選挙で天王台地区期日前投票場を二日間開設・・・4.7万円
- ◎食材品の高騰に伴う給食費の値上げ抑制 公立保育園の給食材料費の増額・・・282万円
- ◎物価高を受けて障害福祉サービス事業者 緊急対策支援金・・・7,900万円
- ◎農業委員会の後週4日の家族会に向けて タブレット端末導入・・・29.6万円
- ◎公園坂通り活用事業者選考委員会により 4,000万円を上限に10分の9迄の負担
- ◎西消防署女子仮眠室の改修工事・・・1,871万円
- ◎可燃ゴミ収集の業務委託 令和5年度から9年度までの5年間の委託
・・・2億7,512万円
- ◎ふるさと納税業務一括代行業務委託 金額の8%に消費税地方消費税を加えた額 及び返礼品代金相当額・・・約2,500万円程度

9月補正予算(第7号)

・オミクロン株対応新型コロナワクチン接種については、重症化リスクが高い等の理由で4回目接種の対象となっているもので未接種のものからその後、医療従事者など社会機能を維持するに必要な方に接種します。

- 新型コロナワクチン接種・・・5億2,000万円
→5歳～11歳以下追加接種 オミクロン株対応
- 予備費
・・・5,000万円
→台風などに備えて

オミクロン株対応ワクチン接種について



千葉北西連絡道路の進展



市政報告より



■PayPayキャンペーン期間1か月での決済額は約8億6千万円。付与されたPayPayポイントは約1億5千万ポイントとなりました。効果として前回と比較して決済総額が約1.3倍付与されポイントが約1.2倍と増加していることから、利用者や事業者の間でキャッシュレス決済が広がり市内の経済効果がありました。

■文化交流拠点施設の建設について幅広い層の市民の皆様から意見を伺うことを目的に、5月にeモニターアンケートを実施。コロナ禍において求められる機能や、市にふさわしい交流機能など、様々な意見があり、市役所の新庁舎の建設と合わせて一体的に整備すべきとの意見が最も多い結果となりました。

■我孫子市の独自支援として、原油・食料等の価格の高騰などに直面する子育て世帯を応援するため、中学生以下の児童1名につき2万円の「子育て応援給付金」を支給しています。8月18日時点で、7,998世帯、12,491人へ支給しました。

千葉北西連絡道路第3回検討会が開催され、国道16号の交通円滑化や災害対応、地域の活性化に寄与する路線として千葉県、各市の上位計画に位置付けられる事が確認されました。

千葉北道路を經由して成田空港から埼玉・群馬・栃木方面への輸送効率向上が期待されます。求められるサービスレベルとしては次の3つ。

- 1 核都市広域幹線道路としての機能
- 2 多車線の自動車専用道路
- 3 常磐自動車道、国道6号へのアクセス

我孫子市は上記ルートの中核、国道6号線との境に位置しており、交通の要所、地域産業に資する土地利用の推進が見込まれます。

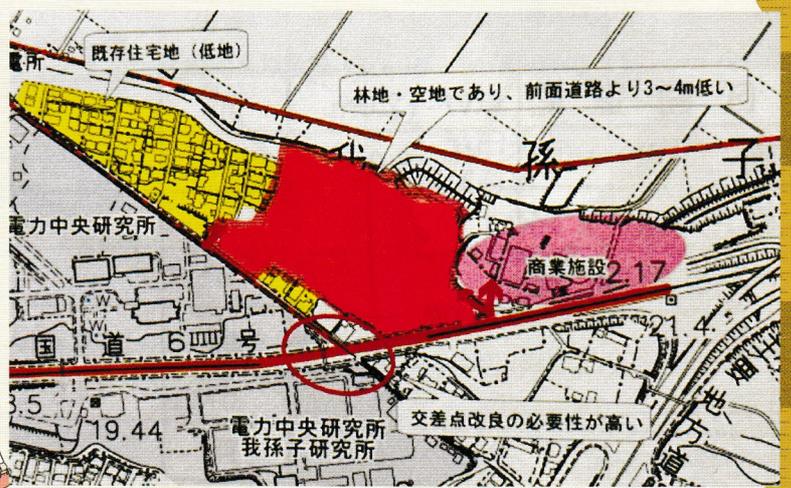
今後は、沿線自治体の意見を踏まえた概略計画の検討を進めるとなっています。

市内の住工混在を解消する為に、柴崎地区の道路など整備した後に1.6Haの産業用地確保を計画し進出予定企業を募集しています。現在5企業が手をあげています。

7月8日に、柴崎地区の産業用地整備事業者のある大日本土木・マーケット trusts 共同企業体と協定を締結し、今後は、同企業体が用地買収等を進め、12月までに産業用地に立地する企業の配置を含めた土地利用計画(案)を作成する予定です。我孫子市としても支援していきます。



柴崎地区産業用地整備事業



甲斐 俊光の
活動報告はHP、
ブログで発信中。



HP



ブログ

- 現・我孫子市議会議員
- 総務企画常任委員

会派：清風会所属

